

2025年12月期 第3四半期 決算の概要

2025年11月7日 リョービ株式会社 1.2025年12月期 第3四半期決算実績 P.3

2.2025年12月期 通期業績予想 P.10

2025年12月期 第3四半期決算実績

決算のポイント



➢ 連結業績 増収・増益 (前年同期比)

(ダイカスト)

- ・売上は自動車生産の回復が進んだことで、国内、北米・中国で増収
- ・損益は増収による効果で固定費の増加を吸収し、増益

(住建機器)

- ・売上は国内は増収、海外は減収
- ・生産性向上の取組みに加えて、昨年子会社化した中国の製造子会社の業績が 寄与し、増益

(印刷機器)

- ・関税影響などにより第3四半期に入り国内外ともに減速、第3四半期(3ヶ月間) では赤字となった
- ・損益は原材料価格高騰の影響はあったものの、第3四半期累計では増収の効果に より増益

> 2025年12月期予想

・各国の通商政策、景気減速懸念、不安定な為替など先行きが不透明な状況ではあるが、2月13日の発表値から変更なし

> 株主還元

- ・2025年12月期の期末配当は50円、年間100円を予定
- ・10月14日付で自己株式取得を決定、取得総額は15億円を予定

実績サマリー



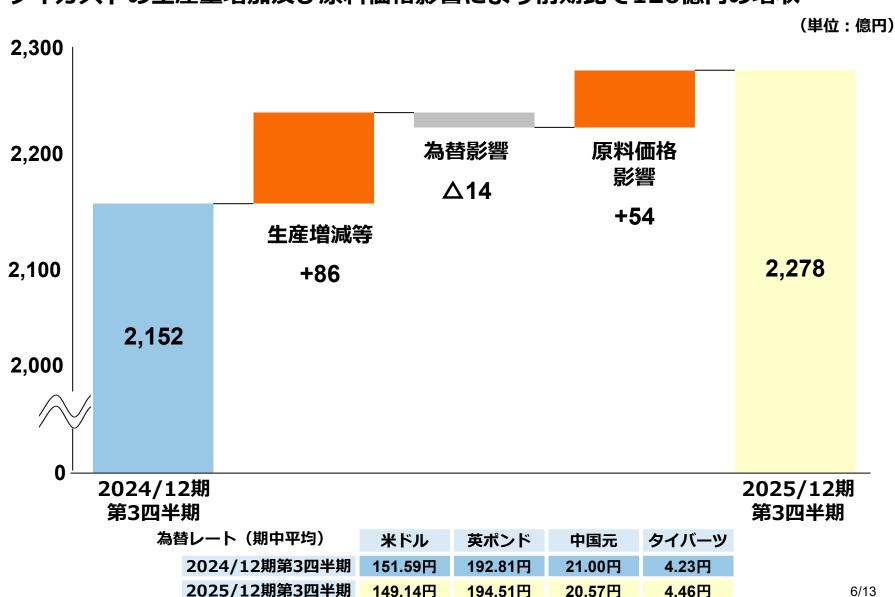
- ・自動車生産の回復が進んだことで当社グループにおいても生産重量が増加し、 国内外ともに増収
- ・増収効果で固定費の増加を吸収し、増益

	2024/12期 第3四半期	2025/12期 第3四半期		
	実績	実績	前年同期差 (前年同期比)	
売上高	2,152	2,278	126 (5.8%)	
営業利益	61	80	20 (32.8%)	
経常利益	73	83	10 (13.9%)	
親会社株主に 帰属する 四半期純利益	55	58	3 (5.0%)	

売上高増減要因



ダイカストの生産量増加及び原料価格影響により前期比で126億円の増収



セグメント別実績



ダイカスト:自動車生産の回復で増収 増収効果により増益

住建機器 : 生産性向上の取組みに加えて、昨年子会社化した中国の製造子会社業績が寄与

印刷機器 : 海外は増収 国内は減収 増収効果による増益

	2024/12期 第3四半期	2025/12期 第3四半期		
	実績	実績	前年同期差 (前年同期比)	
売上高	2,152	2,278	126 (5.8%)	
ダイカスト	1,905	2,018	113 (5.9%)	
住建機器	80	80	△0 (△0.1%)	
印刷機器	166	179	13 (7.7%)	
営業利益	61	80	20 (32.8%)	
ダイカスト	61	73	11 (18.5%)	
住建機器	Δ3	0	3 (-)	
印刷機器	2	8	5 (225.8%)	

貸借対照表



- ・総資産は21億円減少したが為替影響、期末休日影響を除く実質では85億円増加
- ・新規調達200億円実施に伴い有利子負債が151億円増加(為替影響除く)

2024/12期

2025/12期第3四半期

(単位:億円)

								(=	2位:偲円)
	2024/12期	2025/12期 第3四半期	増減	うち 為替影響		2024/12期	2025/12期 第3四半期	増減	うち 為替影響
流動資産	1,611	1,585	△26	△29	流動負債	1,150	988	Δ162	△14
現預金	293	280	Δ12	Δ4	仕入債務	482	357	△125	△5
売上債権	596	613	17	Δ13	短期借入金	407	427	20	△6
有価証券	7	7	0	_	その他	261	205	△56	Δ3
棚卸資産	668	635	Δ33	Δ11	固定負債	412	547	135	Δ2
その他	48	51	3	Δ1	長期借入金	213	336	124	Δ2
固定資産	1,721	1,726	4	△37	その他	199	210	11	Δ1
有形固定資産	1,290	1,258	Δ31	△30	株主資本	1,289	1,318	28	Δ2
無形固定資産	32	29	Δ2	Δ1	その他の包括利益 累計額	384	359	△25	△47
投資その他の資産	400	438	38	Δ6	非支配株主持分	96	98	2	_
繰延資産	_	_	-	_	純資産合計	1,770	1,775	6	△49
資産合計	3,332	3,311	Δ21	△65	負債・純資産合計	3,332	3,311	△21	△65
為替レート(期末日) 米ドル 英ポンド 中国元 タイバーツ									

158.18円

148.88円

199.02円

199.86円

21.67円

20.88円

4.64円

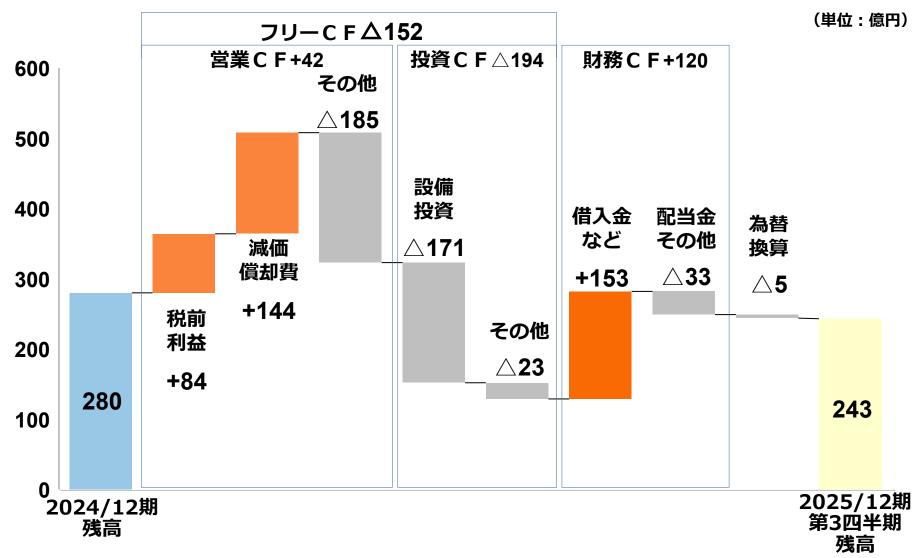
4.62円

1. 2025年12月期 第3四半期決算実績

キャッシュフロー増減



- ・支払の早期化や設備投資に対する資金需要が増加しフリーCFはマイナス
- ・フリーCFのマイナスを借入金等で対応



2. 2025年12月期 通期業績予想

業績予想



- ・ 各国通商政策の影響や世界経済の減速懸念、不安定な為替相場等、不透明な状況 が続くが、当初予想から変更なし
- ・ ダイカストで新規品の立上げが進むことに伴い前年同期比では増収 増収効果で増益

	2024/12期	2025,	/12期
	実績①	業績予想②	増減額②-① (増減率)
売上高	2,933	3,050	117 (4.0%)
営業利益	95	117	22 (23.2%)
経常利益	116	120	4 (3.9%)
親会社株主に 帰属する 当期純利益	69	90	21 (29.8%)

セグメント別業績予想



ダイカスト: 新規品の立上げなどで増収 増収効果により増益

住建機器 : 国内外とも売上はほぼ横ばい

中国製造子会社の業績が通年で寄与し、増益

印刷機器 : 米国通商政策の影響等で減速傾向 通期では減益を見込む

	2024/12期	2025/12期		
	実績①	業績予想②	増減額②-① (増減率)	
売上高	2,933	3,050	117 (4.0%)	
ダイカスト	2,579	2,700	121 (4.7%)	
住建機器	110	110	△0 (△0.4%)	
印刷機器	241	240	△1 (△0.5%)	
営業利益	95	117	22 (23.2%)	
ダイカスト	90	110	20 (22.3%)	
住建機器	△4	2	6 (-)	
印刷機器	9	5	△4 (△46.5%)	



将来予測に関する注意事項

当資料には、当社の計画・戦略・業績等の将来予想に関する情報が含まれています。

これらの記載は、現在入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、これにはリスクおよび不確実な要素が含まれています。

当社の実際の行為、業績は、経済情勢、事業環境、需要動向、為替動向等により、将来予想とは異なる可能性があります。